

## 第 59 回卒業式が挙行されました

春の穏やかな日差しの下、令和 6 年 3 月 1 日に保護者、病院職員の皆様、学校職員、在校生が出席し、第 59 回卒業式が挙行されました。

75 名が卒業を迎え、下瀬学校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。下瀬学校長が式辞で、「看護師には『強い体力と精神力』、『学び続ける姿勢と向上心』、『コミュニケーション能力』が求められます。相手の話を『正しく理解する力』と相手に『正しく伝える力』や患者のちょっとした変化に気づくことができる『観察力』と患者の気持ちをイメージする『想像力』が必要であり、常に『自ら考えて行動していく姿勢』をもってください」と述べられました。

59 回生は、コロナ禍に入学し、講義が対面からオンラインになったり、臨地実習が学内実習に切り替わったりと、思っていた学校生活とは違っていただかもしれません。そのなかでも、お互い切磋琢磨し、それぞれが目指す看護の道へ進むため、日々努力を積み重ねていました。

これから、多忙な毎日になると思いますが、卒業生の皆さんがそれぞれの道で活躍されることを心よりお祈りいたします。

